



無料

オンラインソフトで知らない人に差を付けろ

ネットライフ 小粒 サボリメント処方箋

第1 処方

text : 片山哲也 illust : 天海誠

忙しいビジネスマンのスケジュール管理に効く

Group Watcher (グループウォッチャー)

URL <http://plaza4.mbn.or.jp/sakosoft/>

フリーソフト 95 98 Me NT 2000 XP Mac

作者: Sako Soft バージョン: 1.12 サイズ: 535K バイト

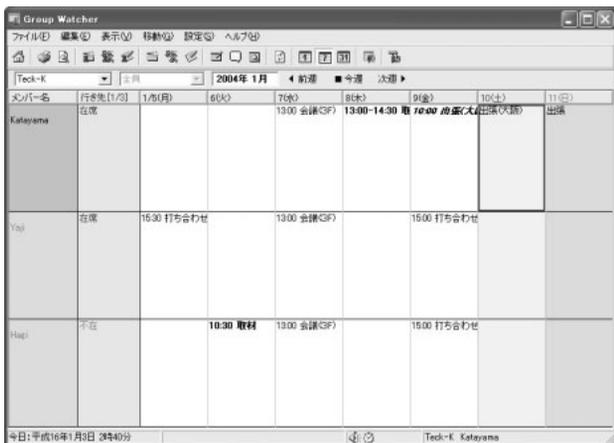
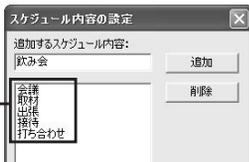
効能: 部署内やSOHOのスケジュールをネットワークで共有できる。



▲グループとメンバーの登録 管理者はGwsetup.exeを使って共有フォルダーと管理者パスワードを設定する。後はグループを登録して、グループに含まれるメンバーを登録する。ユーザーのランクには、管理ユーザー、特権ユーザー、一般ユーザーの3種類があり、操作できる機能が異なる。



▲▲スケジュールの登録 日付、開始・終了時刻、内容、場所、分類を設定すればスケジュールを新規登録できる。アラームの設定や、文字スタイルのカスタマイズ、メンバーに公開しないプライベート設定なども可能だ。スケジュール内容は、事前に登録しておけば、プルダウンメニューから選んで設定できるようになる(「場所」も同様だ)。



◀グループの予定をまとめて表示 週間表示のスケジュール表示の例。このほかに1日単位や月単位での表示形式も可能だ。メンバーのスケジュールが一览できるうえに、各メンバーの行き先も一覧表示されているので、ホワイトボードを眺める必要もなくなる。

▶ 予定の一览表示もできるスケジュールはカレンダー形式だけでなくリスト表示もできる。一覧で見れば部署内のどのメンバーに負荷がかかっているかが一目瞭然だ。



大企業ではグループウェアの導入も当たり前だが、中小企業やSOHOではコスト的にも難しいのが実態ではないだろうか。ホワイトボードで同僚のスケジュールをチェックしている……というオフィスなら、ぜひこのソフトを使ってみてほしい。

Group Watcherは、簡易グループウェアとして利用できるLAN対応のスケジューラーソフトだ。データファイルを共有するという方式なので、サーバー不要で手軽に利用できる。管理者が共有フォルダーを設定し、部署単位などのグループを作成して、その中にメンバーを登録する。ユーザーIDと仮のパスワードをメンバーに知らせれば準備OKだ。メンバーはクラス分けされていて、通常は一般ユーザーとして登録する。管理権限を持ったユーザーは、スケジュールを編集したり、休日設定を変更したりできる。

スケジュールの登録は日時と内容を設定するだけでOKだ。ほかのユーザーのスケジュールも確認できるので、打ち合わせの時間合わせも簡単だ。スケジュールは、非公開設定にして他人からは見えないようにもできるので、デートの約束などを登録しておける。予定にはアラームを鳴らしたりメッセージを表示して知らせたりする機能があるので、すっかり忘れてしまったというミスも予防できる。

入社してGroup Watcherを立ち上げると自動的に「在席」表示に切り替わり、行き先を登録しておけば外出時には不在表示に切り替えられるのも至極便利だ。

また、簡易メッセージ機能も用意されていて、特定のユーザーや全ユーザーにメッセージを送信できるので、会議の招集などにも使える。

これだけの機能が無料で利用できるのはすばらしい。ぜひ導入して業務の効率化やスケジュールの共有をしてみてください。

良いところ
簡単にスケジュールを共有。
簡易メッセージ機能も

悪いところ
複数日にわたる予定をパナ
ーで表示できれば……



PIM-face (ピム・フェイス)

URL <http://www.pim-point.com/index.html>

フリーソフト	95	98	Me	NT	2000	XP	Mac
作者: アイフェイス	バージョン: 2.1		サイズ: 678Kバイト				

効能: 携帯電話からもスケジュールをチェック。外出の多いアナタに。



◀▲システム手帳風のインターフェイスが特徴。基本は予定表 + アドレス帳。ウィンドウのデザインを変えられたり予定表に貼るシールを追加できたりするのもおもしろい機能だが、何よりも携帯電話からスケジュールやアドレス帳を確認できるのが大きなポイント。外出時に電話番号がわからないというときに即座にチェックできる。もうPDAは要らないかも？

システム手帳のようなインターフェイスのシンプルなスケジューラーだ。週間表示と月間表示の切り替えが可能で、ToDo的に扱うこともできる。しかし、この程度の機能であれば同種のオンラインソフトがある。PIM-faceがすごいのは、アイフェイスのサーバーに接続してPIM-faceとサーバーのデータをシンクロできることだ。サーバー上のスケジュールやアドレス帳のデータは、ブラウザや携帯電話から閲覧できる。また、他のユーザーのスケジュールも、サーバーを介して確認したり予定を追加したりできる。これなら外出先からでもスケジュールやアドレス帳を簡単にチェックできる。



良いところ
外出先からスケジュールとアドレスをチェックできる



悪いところ
予定の時間にアラームが鳴らせない.....

Schedule Board (スケジュールボード)

URL <http://www.rumix.com/sb/>

フリーソフト	95	98	Me	NT	2000	XP	Mac
作者: ルミックス・インターナショナル	バージョン: 3.22		サイズ: 736Kバイト				

効能: 1日単位でのスケジュールをしっかりと把握できる



線表形式の予定一覧。開始時刻から終了時刻までをマウスでドラッグすれば予定を登録できる。登録したスケジュールは、グループ単位やメンバー単位で確認できる。別途Calendar Viewを購入すればカレンダー形式でも表示できる。オプションには、これ以外にも、予定表にウェブ経由でアクセスしたり、予定にパスワードをかけたりするものも用意されている。

Group Watcherと同様のLANを使ったファイル共有型のグループウェアだ。登録されたメンバーがお互いのスケジュールをチェックできる。Schedule Boardでは「管理者権限を持つユーザー」は存在しないため、専門知識を持つ管理者が不要だ。他人のスケジュールも勝手に編集できてしまうが、これはSchedule Boardが性善説を前提にしたソフトだからだ。スケジュールの登録は簡単にできて、編集も容易で、動作も軽快である。

ほかのソフトとはインターフェイスが異なり、縦軸が日付、横軸が時刻の線表形式になっているのが特徴だ。



良いところ
マウスでドラッグして予定を設定するという簡単操作



悪いところ
月間表示機能程度は別売ではなく内蔵してほしい.....

窓の杜

WINDOWS FOREST

2003年12月の人気オンラインソフト情報 Powered by 窓の杜

人気ソフトトップ10

総ダウンロード数: 1818511

順位	名称	ダウンロード数	説明
1位	Opera	119411	タブ型ウェブブラウザ
2位	Lhasa	84123	LZH / ZIP形式対応の一発解凍ソフト
3位	+Lhaca	68961	DLL不要のLhasa風圧縮・解凍ソフト
4位	Lhaplus	63965	20種以上の圧縮形式に対応した圧縮・解凍ソフト
5位	Jw_cad for Windows	48972	自由に線種をカスタマイズできる2次元CADソフト
6位	LHAコーデリティ32	47309	LZH / ZIP / CAB / TARの解凍・圧縮
7位	DAEMON Tools	41251	仮想CD / DVD-ROMドライブを作成
8位	すっきり!! デフラグ	37255	デフラグに最適な状態でデフラグを実行
9位	真空波動研	30061	コーデックの調査ができるメディアプレイヤー
10位	UNLHA32.DLL	29964	LZHファイルの圧縮・解凍サポートDLL

12月にバージョンアップした人気ソフトトップ10

順位	名称	ダウンロード数	説明
1位	Opera	119411	タブ型ウェブブラウザ
2位	DAEMON Tools	41251	仮想CD / DVD-ROMドライブを作成
3位	すっきり!! デフラグ	37255	デフラグに最適な状態でデフラグを実行
4位	真空波動研	30061	コーデックの調査ができるメディアプレイヤー
5位	UNLHA32.DLL	29964	LZHファイルの圧縮・解凍サポートDLL
6位	チューチューマウス	24323	マウスカーソルを自動移動
7位	秀丸エディタ	22407	多機能テキストエディター
8位	Explzh	21617	エクスプローラを拡張できる圧縮・解凍ソフト
9位	はがき作家 2 Free	12950	LZHファイルにプレビューできる宛名印刷ソフト
10位	NoEditor	9876	比較やGREP検索のできるテキストエディター

窓の杜とは: インプレスの運営するウィンドウズ用オンラインソフトライブラリー&解説のウェブサイト。URL <http://www.forest.impress.co.jp/>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp